

佳作

「大すきなおじいちゃん」

静岡県 沼津市立門池小学校二年 石原千夏

わたしはおじいちゃんのことを大すきです。

おじいちゃんのすきな食べものは、おだんごです。おじいちゃんはわがしがすきで、わたしもわがしがすきで、すきな食べものがにっています。だからおじいちゃんがなにか食べていると、わたしもいっしょに食べたくなります。わたしとにているおじいちゃんが大好きです。

わたしが赤ちゃんのところ、よくおんぶして「雨ふりくまの子」のうたをうたってねかせてくれたそうです。だから、わたしは「雨ふりくまの子」を聞くとねむくなります。そしていまでも、大きくなったわたしをよくおんぶしたり、だっこしてくれます。いっばいいあまえさせてくれるおじいちゃんが大好きです。

おじいちゃんのおいは、がんばってはたけでやさいをそだてているあせのにおいです。やさいをそだてる時、

「おいしいやさいになあれ」

といっばいおもっているからあたまにいっばいあせをかくのかな。はたけに行く時に、わたしが、

「がんばってきてね。」

と言いつつ、

「がんばるね。」

と答えてくれます。がんばってはたけしごとをしているおじいちゃんのおせのにおいが大好きです。

おじいちゃんは、わたしがねつを出したりすると、かならずお見まいに来てくれます。おじいちゃんが来てくれるだけで、やさしい気もちがつたわってきつうれしくなります。だから、おじいちゃんのかおを見ると、わたしは元気が出てきます。やさしいおじいちゃんが大好きです。

小さいころからおんぶしてくれてありがとう。

いっばい「雨ふりくまの子」をうたってくれてありがとう。

いつもあせびっしょりになって、おいしいやさいをそだててくれてありがとう。

わたしがねつを出したりすると、ぜったいお見まいに来てくれてありがとう。

いっばい、いっばいありがとう。わたしはおじいちゃんがーばん大好きです。